



## 祝 病院創立30周年

玄々堂君津病院は、本年4月21日、創立30周年を迎えた。当院は、昭和47年2月「玄々堂坂田診療所」院長茅野嗣雄（現常務理事）として出発した。開院時は無床診療所であったが、同年7月、病棟6床を開設して、手術を開始した。この診療所時代では、診察室は

手術室も兼ねており、午後になると手術室に早変わりし、手術を終えると元の診察室に戻り、夜間診療を行っていた。昭和49年4月、診療所を発展させ、玄々堂君津病院（院長池田貞雄 現理事長）設立となった。病床数は41床となり、また同年血液透析

も開始した。その後、昭和58年特定医療法人に認可され立派な立場の機関となった。さらに、新病棟の新設、各種検査機器の充実、2クリニクの開設、そして訪問看護ステーションの充実などによる地域医療の発展をはかり現在に至っている。現在君津病院は、外来患者数1

日450人平均をかぞえ、手術件数は年間700例前後、そして内視鏡検査なども充実するとともに、患者数500人近い県内有数の透析施設を擁し、今後のさらなる地域医療の発展を目指している。尚、院内では、4月24日に記念祝賀会が予定されている。（関連記事2、3面）



創立30周年を祝い、現職員より寄贈された桜の木

### 玄々堂君津病院

### 創立30周年に寄せて



医療法人社団新都市医療研究会君津会 理事長  
玄々堂君津病院初代院長  
池田 貞雄

昭和49年4月21日、玄々堂君津病院は開院いたしました。当日は快晴に恵まれ、君津市長鈴木俊一氏をはじめ多数の方にお出でいただき、開院式が挙行されたのを昨日のこのように思い出します。幸い、皆様のご支持をいただき順調に発展いたしました。今日のような立派な病院となりましたが、ベッド数も開院当時41床から現在の

175床へ拡大いたしました。現在年間15万人の外来患者さん、延べ5万人の入院患者さんを診療する規模になりました。早いもので30年の月日が流れましたが、これからも初心を忘れることなく医療を通じてこの地域の発展に貢献したいと考えております。これからもどうぞよろしくお願いたします。

### 永年勤続表彰

- ◆30年表彰者
 

|        |        |
|--------|--------|
| 三上 真理子 | 城之内 清美 |
| 大野 敬子  | 梶浦 明美  |
- ◆20年表彰者
 

|        |       |
|--------|-------|
| 佐藤 富美子 | 渡部 和子 |
|--------|-------|
- ◆10年表彰者
 

|        |       |
|--------|-------|
| 平野 繁治  | 緒形 晴枝 |
| 山本 明美  | 津田 晴美 |
| 柴田 てるみ | 濱田 志信 |
| 倉重 八重子 | 露崎 雅也 |
| 加藤 久美子 | 鈴木 京子 |
| 佐々木 美子 | 田畑 小純 |
| 有岡 政輝  | 木村 晴美 |
| 大友 タミ子 | 前川 由美 |
|        | 財部 淳一 |
|        | 川部 光  |

#### 外来及び病棟担当医師変更

本年4月より診療体制が変更になった。

#### 医療法人社団に名称変更

変化する社会・医療情勢に適応しつ、当法人（特定医療法人新都市医療研究会君津会）の理念である地域医療をより幅広く展開するため、この3月末を持って特定を辞退した。

#### 接遇講演会開催

1月24日、ホテル千成に於いて、参加者184名のもと接遇講演会が行われた。「病院をとりまく環境と患者接遇」をテーマに、株式会社スキャンのカスタマーサポート部の橋本さんが講演を行った。内容は、病院についてのアンケートデータや接遇の基本などやクッション言葉について、またコミュニケーションをとるゲームなどが行われた。

#### 人事考課についての講演

2月12日、横コンサルタント・オフィス（横所長）を招聘し、院内各所属長を対象とした、「人事考課に関する講演会」が開催された。人事考課とは、組織の構成員を客観的に把握し、人事管理に適切に反映することを要旨とする。これらの内容につき、解説及び必要な諸知識について再確認が行われた。

#### 第32回君津市社会福祉大会

1月30日（金）、君津市民文化ホールにて、第32回君津市社会福祉大会が開催され、そのなかで、武部長による「地域医療と在宅介護」をテーマとした記念講演が行われた。地域医療とは地域に住む一人一人の生活史に密着したトータルとしてのヘルスケアシステムであることと定義し、現在の医療制度、今後

#### 薬局杉杉彦次長講演

1月9日、波岡公民館にて「知っておきたいくすりの話」と題し薬局の杉杉彦次長が講演を行った。病気が上手につき合っていく為に、薬のメリット・デメリット（有効性と副作用など）を理解し、また各々薬には適正な飲み方があり、服用の仕方でも効果が変わってくる事など、正しい薬の飲み方を説明した。講演会には30名程の参加があり、熱心に聞き入っていた。

#### セーフティドライブ参加

平成15年7月から15年10月の4ヶ月間、社・千葉県安全運動管理協会のセーフティドライブは2003運動に当院チームがチャレンジャーのチーム名でこの運動に参加した。平成16年2月18日、当院チームが千葉市民文化会館にて達成賞を頂いた。なお、参加メンバーは以下の通り。茅野清嗣・大野八朗・栗田義憲・伊藤栄・石崎照彦・板倉裕子・生稲美穂・佐藤弘美・飯田隆雄・宮本弘幸・以上10名（敬称略）

#### 検査室改修工事

2月28日から、検査室の改修工事を行った。今まで一部屋だった心電図室が二部屋になり、患者様の待ち時間の短縮に努めていく予定だ。また、採血室が独立したため、検査が効率よく行われるようになった。

#### リハビリ講演会開催

診療部主催によるリハビリテーションの講演会が、元東京大学教授の加倉井周一先生を講師に行われた。高齢化社会に伴ってリハビリテーションの重要性は高まるばかりであるが、今回の講演ではそれに留まらず、脳疾患や心疾患の急性期さらに腎不全など代償疾患のリハビリテーションにもおよび、参加者の関心を呼んだ。加倉井先生は今後も君津病院のリハビリテーション診療を月2回行う予定であり、当院リハビリテーションの更なる充実が期待される。

#### 看護部院内研究発表会開催

2月29日、かずさアカデミアパークホールに於いて、第16回院内看護研究発表会が行われた。165名の参加者のうち、46名は近隣病院や施設からの出席で、又看護師だけでなく、クラークやナースエイド

#### 糖病病教室開催

1月31日、第43回糖病病教室が開催された。「外食の選び方」という内容で10名の参加があった。市販のお弁当の中身の分析を行い、日頃摂取しているもののカロリーなどの確認を行った。続いて2月14日、第44回糖病病教室が「糖病病ってどんな病気？」、3月27日には、第45回

- #### 第1部(口演)
- 物品請求の現状と課題  
クラーク 小山静枝
  - ヒヤリ・ハットから見た転倒・転落の要因と対応策  
ナースエイドができる安全対策- ナースエイド 財部由美子
  - 一般病棟での抑制解除時における看護師の判断内容を明らかにする  
4階病棟 工藤静子
  - 高齢者における24時間持続点検とせん妄の出現率との関連に関する研究  
2階病棟 宮森美樹
  - 当院で外来化学療法を受けている患者が求めている援助  
外来 渡邊詔子

- #### 第2部(ポスターセッション)
- ICUの抑制帯使用の減少に向けて-自己抜去危険度スコアを用いた実態調査- ICU 石井真紀
  - 当院における透析看護師の業務遂行にかかわる自己評価の実態と教育ニーズ 木更津クリニック 服部美由紀
  - 糖尿病教育プログラム改善による看護師の援助の変化  
-ビデオドールの活用と対話により患者の自己効力を高める- 3A病棟 加藤久美子



看護部院内研究発表会開催

# 立30周年を迎えて

## ～あの日・あの時～



### 開院当時の玄々堂君津病院

昭和49年4月21日、開院当時の君津駅前周辺の様子。回りには主立った建物もなく、駅前のロータリーだけが整備されている。まさに、これから発展していく町と共に病院が誕生した。



### 院内ボランティア

平成4年5月よりボランティア活動の受け入れを始めた。ストレッチ体操ボランティアに始まり、お話し相手、食事介助、洗髪介助、カット、外来案内、手作業、行事手伝い、マンマケアボランティアなど活動の幅が広がってきている。



### 芋掘り

昭和52年、収穫の喜びの為に、一生懸命芋を掘る。「やっばり、焼き芋よネエ～」と、そんな言葉が聞こえてきそう。自然に親しみりフレッシュ。



### 内視鏡室

内視鏡室が手術室より分離し、透視室分室あとに移転。独立した内視鏡室が完成した。内視鏡の初期といえば、胃カメラの時代で癌の深さに関する診断学が主流であったが、このころからテレビモニターを主流とした電子内視鏡や、ファイバースコープが出現して内視鏡治療が発展してきた。



### 保育所

働くお母さんにとって、小さな子供を家に残しておくのは心配の種である。玄々堂保育所は、開院と同時に併設され、長年にわたり安全で安心の保育に揺るぎない信頼が結ばれた。



### バースデーケーキ

平成13年4月から入院中にお誕生日を迎えられた患者様へ手作りのバースデーケーキとカードを贈りお祝している。現在も患者様から喜びの声を頂いている。



### 院内LAN (構内通信網)

平成9年3月から同10年6月まで3次にわたってLAN(構内通信網)構築工事が実施された。当院のLANは、ケーブル総延長約10km、二重化された構造を持ち、低コストにして安全性と信頼性にメンテナンスを重視したものになっている。また、情報系と医事系に二分されている。



### 坂田クリニック

平成10年、坂田クリニックが開院し、透視業務を開始した。4月からは腎臓内科外来診療も始まった。



昭和49年開院当時の職員

開院当時を知る職員の皆様に、この30年をふりかえっていただきました。

## 30周年再びの春

2階透視室看護主任 大野敬子

玄々堂君津病院に就職させて頂き30年目の春が訪れています。昭和49年4月21日、開院の日。その日、一人の患者様から治療が始まりました。一人の患者様から治療が始まりました。一人の患者様から治療が始まりました。

## 開院当時の思い出

栄養科長 城之内清美

「開院当時の思い出」と言われたものの、思うようにペンが進まず、30年という月日の長さを感じています。当時の旅行や芋掘り、屋上での納涼祭など楽しかった思い出の写真や記録を見ているうちに、遠く若かった頃が昨日のことのように甦ってきました。

昭和49年4月21日、ホテル千成で開院式が行われ、前日の20日には、記念撮影・任命式・歓迎会が行われました。病院長(現池田理事)より辞令を戴き、栄養士として勤務できる喜びと不安、責任の重さを抱えてのスタートでした。

開院当時の職員数は60人程で、そのうち栄養科職員は12人でした。現在の救急治療室に調理室・食堂があり、家庭的な雰囲気です。食事を楽しんでいました。食数は一日平均130食と今の四分の一と少なく、料理はすべて手作りでした。餃子やシューマイの日は忙しく、全員で作った思い出があります。また、今のような冷蔵配膳車はなく、温かいお食事を患者様に配膳するのに大変苦勞しました。

栄養管理業務における進歩は早く、今ではコンピュータ無しでは仕事は出来ませんが、当時、計算はそろばんを使い、印刷物はガリ版と言った時代でした。

病棟訪問は、副院長(現茅野常務理事)の回診に同行させて頂き、「口から食べられることの大切さ」を痛感し、今日まで患者様と向き合ってきました。

改めて、この30年間の重さを感じると共に、職員の皆様や患者様に支えられ、年を重ねてこられたことに心より感謝いたします。

## 病院30周年を迎えて

ICU看護師 三上真理子

私が玄々堂に入職し、早いものでもう30年が過ぎてしまいました。早くも30年が過ぎてしまいました。早くも30年が過ぎてしまいました。早くも30年が過ぎてしまいました。

北海道から出てきて、右も左も分からなかった時、父の上司の薦めで当時まだ診療所だった玄々堂に入職しました。「坂田診療所」という名称でした。入職時20名位だった職員も、昭和49年の病院創立で54名と増え、現在は440名の大きな病院となりましたが、私は現在も毎日マイペースで頑張っています。

仕事は、一から教えてもらえないから今日まで来ました。初めての夜勤は宇都宮さんに教わりました。

ICU看護師として働いて、一人でするものが怖くて不安がいっぱいでした。電話が鳴るたびにビクビクしていました。診療所時は看護婦が8名位しかいなく皆既婚者だったので、何かある度に、独身者で家も近かった私が呼び出されることが多かったように思います。(今はそんなことはありません)

楽しいこともいっぱいありました。人数が少なかったため、まるで家族の様な雰囲気でした。笑顔が絶えませんでした。毎月のように病院行事があり、10時のおやつがありました。

診察室が手術室に変わった時には驚きました。まるで、回り舞台の様にガラッと変わります。照明が暗いので、看護師が照明灯を持ち、術野を照らしていました。長時間の手術の場合、腕がだるくてつい照明がズレてしまい、よくおこられました。手術が終わると、担架で渡り廊下を通り、患者様を病室まで運びました。そして、後かたづけや洗濯。特に冬場は辛かった等々、思い出は沢山あります。

30年、今思えばやっぱり長いです。よくこんなに長く勤められたと、我ながら感心しています。

当時の診療所時代からずっと勤めていた人は、今は皆退職し、私一人になってしまいました。私もあと何年勤められるか?定年まで勤められたいなと思っています。皆様の足手まといにならない様頑張っていきますので、宜しくお願いします。

か限界を感じ「もう辞めよう」「続けられそうにない」というふた言の辛い思いが巡っては消えていきます。人は誰でも迷いながら、確かめ合いながら、それでも人を

### これまでのあゆみ

|                |  |
|----------------|--|
| 1972年<br>昭和47年 | 玄々堂坂田診療所を開設(院長 茅野剛雄)   |
| 1974年<br>昭和49年 | 玄々堂君津病院設立(41床)(初代院長 池田貞雄)<br>特定疾患治療研究事業、委託契約<br>保育所開設<br>基準給食認可<br>血液透析開始  |
| 1975年<br>昭和50年 | 医療法人社団新都市医療研究会君津会 設立、法人に<br>「腎臓に関する医療」指定医療機関に  |
| 1977年<br>昭和52年 | 血液透析施設増設(同時透析8台)   |
| 1978年<br>昭和53年 | 血液透析施設増設(同時透析20台)<br>医薬分業の実施   |
| 1979年<br>昭和54年 | 病棟増床(47床)<br>生活保護法医療機関指定<br>夜間診療開始<br>夜間透析開始   |
| 1980年<br>昭和55年 | X線室血管造影増設<br>労災保険医療機関の指定<br>超音波検査開始  |
| 1981年<br>昭和56年 | 小児慢性特定疾患治療研究事業契約<br>血液透析施設増設(同時透析36台)<br>重症透析開始<br>基準給食改訂認可<br>病棟増床(72床)   |
| 1983年<br>昭和58年 | 特定医療法人認可   |
| 1984年<br>昭和59年 | 祝 病院創立10周年<br>ICU新設<br>病棟調整センター設置<br>夕食 PM6:00 配膳開始  |
| 1985年<br>昭和60年 | 増築(128床)<br>液化酸素貯蔵施設の設置<br>訪問看護開始<br>栄養管理委員会発足   |
| 1987年<br>昭和62年 | 基準看護特I類認可<br>被爆者一般病院医療機関に指定  |
| 1988年<br>昭和63年 | 玄々堂君津病院(2代目院長 高田眞行)<br>基準看護特II類認可<br>医療相談室開設<br>電算室開設<br>結核予防法指定医療機関に指定<br>5病院対抗運動会優勝<br>第1回院内看護研究発表会  |
| 1989年<br>平成元年  | 基準看護特III類認可<br>新保育所完成<br>第一回病院文化祭・研究発表会(於:院内)<br>研究発表委員会発足<br>HUMAN創刊号発行<br>聴覚障害者サポート<br>君津市消防団消防内消火栓操法大会優勝<br>君津病院大運動会開催<br>医療ガス委員会発足   |
| 1990年<br>平成2年  | 2階透析室新設(同時透析全58台)<br>救急告示病院認可<br>管理棟改築<br>第2回病院文化祭・研究発表会(於:ホテル千成)<br>新聞委員会発足   |
| 1991年<br>平成3年  | 新カルテに変更(B5⇒A4、ID管理)<br>内視鏡室が手術室から分離<br>介護教室スタート<br>腎臓病教室スタート<br>節制委員会発足<br>ストレッチ体操開始<br>ホームケア教室開催  |
| 1992年<br>平成4年  | 君津訪問看護ステーション設立<br>リハビリ科新設<br>X線CT装置新機種導入<br>病棟に電動ベッド導入<br>駐車場新設<br>病院ボランティア活動開始  |
| 1993年<br>平成5年  | 玄々堂木更津クリニック設立(同時透析22台)<br>物理治療加算認可<br>乳腺専門外来開設<br>感染性廃棄物処理装置導入<br>県民の翼 海外派遣参加<br>第1回玄々堂ラリー開催   |
| 1994年<br>平成6年  | 新看護基準2:1A認可<br>薬剤管理指導施設基準認可<br>在宅時医学管理施設基準認可<br>在宅末期医療施設基準基準認可<br>委員会発足<br>消防委員会発足<br>ホスピタルワーカー委員会発足・接遇講座開催<br>バレーボール同好会発足<br>病院食選択メニュー採用<br>病棟での病院ボランティア受け入れ                                      |
| 1995年<br>平成7年  | 玄々堂君津病院(3代目院長 茅野剛雄)<br>保育所乳児室増設<br>阪神大震災ボランティア活動に参加<br>第6回玄々堂君津病院研究発表会(於:市民文化ホール)<br>スプリンクラー設置<br>新入職員オリエンテーション開始<br>千葉県透析研究会幹事病院担当  |
| 1996年<br>平成8年  | 木更津クリニック増改築(同時透析30台)<br>倫理委員会発足<br>院内感染対策委員会発足<br>地域医療連携委員会発足<br>医療事故委員会発足<br>新人職員フォローアップ研修会スタート<br>成人病教室スタート  |
| 1997年<br>平成9年  | 保険請求検討委員会発足<br>院内LAN開始<br>病院機能評価委員会<br>ボランティアレセプター委員会発足  |
| 1998年<br>平成10年 | 玄々堂君津病院増改築(198床)・施設新生<br>坂田クリニック増改築(同時透析42台)<br>木更津訪問看護ステーション設立<br>無菌製剤処理の施設基準認可<br>君津市より救急活動に対して感謝状頂く<br>第9回玄々堂君津病院研究発表会(於:かざりアカミア<br>ホール)<br>緩和ケア研究会発足<br>衛生委員会発足<br>手作りパン給食開始                   |
| 1999年<br>平成11年 | 主任制から課長制へ<br>常勤専従大生臨床実習受け入れ<br>ダイヤルイン導入<br>安全対策委員会発足<br>広報委員会発足<br>職員名札一新<br>ホームページ開設<br>図書貸出しサービス開始<br>マルチスライスCTスキャン設置<br>玄々堂写真部発足  |
| 2000年<br>平成12年 | 一般病院入院基本料I群-1(看護配置2:1)認可<br>日本医療機能評価機構認定【一般病院種別A】取得<br>木更津クリニック増改築<br>生体腎移植手術開始<br>透析患者様対象シャトルバス運行開始<br>訪問リハビリ開始<br>教育研修委員会発足<br>臨床検査適正委員会発足   |
| 2001年<br>平成13年 | 玄々堂君津病院(4代目院長 武部嗣郎)<br>CS委員会発足<br>手作りパン・スノーケキ・カード提供開始<br>車庫ワシター設置<br>セーフティボックス設置<br>移動売店オープン<br>第6回君津市民ふれあい祭り受賞特別賞<br>玄向前屋植付き乗降場と車椅子置き場完成  |
| 2002年<br>平成14年 | 日本病院会【優良人間ドック】施設認定<br>外科専門医制度修練施設の関連施設に認定<br>2階・4階改修工事(175床・5単位病棟に)<br>理学療法科新設<br>血液専門外来開設<br>積極的商業開業<br>坂田クリニック改築工事<br>ノパラボラ移植<br>人事給与制度検討委員会発足<br>褥瘡委員会発足<br>院内LANによる電子掲示板活用可能<br>玄々堂活き活き倶楽部放送開始 |
| 2003年<br>平成15年 | 外来化学療法加算施設基準認可<br>診療録管理委員会発足<br>検査検討委員会発足<br>検査室CTスキャン設置<br>Dr.高田の対話シリーズ 放映<br>健診検診委員会発足<br>サ・検証・健康家族 放映開始<br>院内パソコン教室開催<br>お見舞メールサービス開始   |
| 2004年<br>平成16年 | 玄々堂ヘルパーステーション設立<br>病院創立30周年<br>行動抑制委員会発足<br>(※各委員会、前身がありますが、上記名称での発足年度を記載)   |



### 思い出の運動会

昭和63年頃には、関連病院(君津・南大和・関越・調布東山・東名厚木)が集まり、5病院対抗運動会が行われていた。或る時にはフェリーで海を渡り(フェリーの中でも練習に余念がない)、またある時には会場を読売ランドに移したりと、各病院の勝利に懸ける意気込みは半端ではない。「徹底的に仕事をし、徹底的に遊ぶ」というのが新都市医療研究会のモットーだ。

### 木更津クリニック

玄々堂木更津クリニックは、木更津市高柳に平成5年9月1日、慢性腎不全治療を主とした内科・外科のクリニックとして開院した。透析室の増設や「甲状腺・糖尿病専門外来」も行われている。現在では、約200名の透析患者さんと35名の職員の規模にまで大きくなり、12年目を迎えようとしている。



### 君津市いやさか祭り参加

平成14年8月4日、「第七回君津市民ふれあい祭り」が開催され、当院より総勢80名の参加があり、最優秀賞を受賞した。



### 安全対策委員会

安全対策委員会は平成10年4月に看護部安全対策委員会として発足し、翌11年に医局、診療技術部等も加わり病院全体での委員会となった。院内の安全対策への教育・啓蒙を目的として、講演会も定期的に開催され、平成15年12月までの間に計9回行われている。



# 病院創設

### お花見会

四季折々に様々な行事が職員の親睦を深めるために行われていた。桜の時期には、待ちに待った恒例のお花見だ。仲間同士が酒宴に集い、談笑に花が咲き、楽しいひとときを過ごした。



### 病院増改築工事完成

平成10年6月24日、大規模な病院増改築工事が行われた。この増改築工事により、ベッド数は198床に増床、新館に外来待合いホール移設、外来診療室・救急室の充実、各部署に最新設備の導入等、病院一新となった。



### 君津訪問看護ステーション

君津訪問看護ステーションは、平成4年9月に開設され、現在は保健師3名、看護師8名、理学療法士3名の計14名で、君津市、木更津市、富津市を中心に訪問看護を行っている。健康状態のチェック、リハビリ、医師の指示による処置等を行い、在宅療養されている方や御家族のお手伝いができればと考えている。

## 君津病院と私の歩み

木更津クリニック看護師 梶浦明美

私は、昭和48年に結婚を機に君津に転居してきました。「玄々堂坂田診療所」から「玄々堂君津病院」開院に移した時代から勤務しています。

未だ、経験の浅かった私は君津病院に勤務する事で専門職として必要な知識・技術を習得させて頂きました。また、血液透析も勉強する機会を得、木更津クリニックで勤務を続けられています。途中、出産・育児の為に退職、そして再就職。君津病院と歩む四半世紀の間では、夫の死別や自分の病気で、子供の自立過程等において、予測もしなかった様々な体験もしました。辛い、苦しいといった想いもありましたが、一生懸命頑張った結果、君津病院に勤務し、抵抗したかった事と言えば、今回の「創立30周年」のHUMANの投稿でした。

景気の低迷、失業者の多い厳しい社会情勢の中、こうして安心して仕事を続けられるのも地域に根ざした病院だからだと感謝しています。教育や福利厚生が行き届いた職場と共に歳を重ねる事が出来るという自分が、とても恵まれていると思っています。

君津病院に勤務し、抵抗したかった事と言えば、今回の「創立30周年」のHUMANの投稿でした。

友達に「文章書くのが嫌だ」と思病をこぼしたら、「記念すべき年に投稿出来る事が羨ましい、そんなことを言わずに自分の歩みをそのまま書けば」とメールを送られてしまいました。確かに友の言う通り、苦手ではありますが生涯の記念にしたいという気持ちに切り換える事にしました。

定年を迎えるまでに片手足らずの年月となりました。これからは自分の為に定年後も楽しく輝ける時間を作れるように何か新しい事に挑戦していかなければと思っています。そして定年まで大過なく君津病院に勤務できるように謙虚に、何かの役に立てますよう取り組んでいきたいと思っています。心から君津病院を生涯の職場に出来た事に感謝しています。

和49年「生き甲斐がある仕事」と志した看護師になって3年目の春に、玄々堂坂田診療所で面接を受けました。何の経験もなく、緊張と不安の中で3階建ての新病院の開院を迎え、60名だった病院スタッフも現在では3施設で440名、そのうち看護師は178名です。私が勤務している透析において、和49年「生き甲斐がある仕事」と志した看護師になって3年目の春に、玄々堂坂田診療所で面接を受けました。何の経験もなく、緊張と不安の中で3階建ての新病院の開院を迎え、60名だった病院スタッフも現在では3施設で440名、そのうち看護師は178名です。私が勤務している透析において、

族の方が私達スタッフと共に頑張って治療を続けておられます。30周年を迎えられた経緯を知る時、地域の方々から受けている支援だけでなく、病院を辞めていかれた医師、スタッフの方々の貢献、心の支えがある事を、今、深く感じています。「アツ」という間違った」というひと言の思いと、何度

信じ、人との出会いに励まされ、行きつ戻りつ生きていくような気がします。いつも必死でここまでこれた事に又励まされ、歩き続けようと思えます。

30周年の再びの春に、自分との「会・話」の場を頂き心から感謝しています。

人事往来

【役職変更】

●臨床検査科技師長 上野 芳人

【異動】

- ICU ( )内は旧所属部署 増 美香 (2階透析室)
- 外 来 鳥居 由美子 (木更津クリニック)
- 訪問看護 丸谷 和美 (3A病棟)
- 4階病棟 及川 文子 (木更津クリニック)
- 4階病棟 平野 真弓 (3A病棟)
- ICU 二本柳 亜矢 (3B病棟)
- 外 来 粕谷 さと美 (木更津クリニック)
- 木更津クリニック 熊木 教子 (外来)
- 外 来 柏原 由香 (坂田クリニック)

結婚・出産

【結婚】

●平成16年 1月 二本柳亜矢 (島根)

【出産】

●平成16年 ( )内はベビーの名前

- 11月 小西 陽子 (翔太 (しょうた))
- 12月 吉野美紀子 (日菜子 (ひなこ))
- 12月 唐川 秀明 (さくら)
- 1月 生稲 美穂 (和輝 (わづき))
- 1月 平野 順子 (結喜 (ゆづき))
- 1月 坂田 美樹 (航誠 (こうせい))
- 2月 和田 寛子 (陽茉莉 (ひまり))
- 2月 山本 敬子 (大雅 (たいが))

平成16年度 (新入職員紹介)

|       |        |       |        |        |        |        |       |
|-------|--------|-------|--------|--------|--------|--------|-------|
|       |        |       |        |        |        |        |       |
| 宮野 優子 | 近藤 玲佳  | 堀江 理美 | 佐野 智美  | 高山 徳子  | 大橋 紬子  | 内藤 大継  | 安沢 博明 |
|       |        |       |        |        |        |        |       |
| 渥美 宏  | 宮永 良子  | 那須 真紀 | 佐久間 里絵 | 今井 誉   | 井幡 美栄  | 川久保寿美子 | 細谷 浩子 |
|       |        |       |        |        |        |        |       |
| 河内 元治 | 潤米 由美子 | 小川 紋野 | 佐瀬 良子  | 武内 真理子 | 富樫 いずみ | 金谷 美鈴  | 篠原 謙  |
|       |        |       |        |        |        |        |       |
| 鈴木 静奈 | 塩塚 恵子  | 秋山 美紀 | 栢田 ちえみ | 子安 恵   | 津幡 恵美  | 尾形 泰之  | 伴野 華子 |

健保組合ボウリング大会

団体5位 個人入賞

3月21日、千葉リーベンにおいて第33回千葉県保険組合ボウリング大会が開催された。当院からも団体戦個人戦計10名が参加し、団体戦29チーム中5位に入賞を果たした。また、個人戦で一般男子の部では松井和之選手が3位(3Gトータル558ピン)、一般女子の部では島海末子選手が3位(3Gトータル527ピン)のダブル入賞を果たした。



平成16年度 幹事紹介



幹事長 上野 芳人

本年度も職員の皆様方のご協力をいただき病院行事を盛り上げていきたいと思います。どうぞよろしくお願いいたします。

幹事会新メンバー

平成16年度の幹事長を務めさせていただくことになりました臨床検査科の上野芳人です。幹事の経験がない私が突然幹事長の大任を務めることになりましたが、松井、山口伸両副幹事長のサポートと10人の強力なスタッフとともに頑張りたいと思っております。

- 【副幹事長】
- 松井 和之 山口 伸行
- 【幹事】
- 穴倉 陽子 長田 浩子
  - 須藤梨江子 寺島 江美
  - 戸倉 芳江 小山 静枝
  - 高橋 初 元吉 忠理
  - 鈴木千恵美 中島 雅子

サブタイトルは「アメリカン ショートヘア」



今号から、サブタイトルシリーズは「猫」になりました。今回は、飼いで最も人気の高いアメリカンショートヘアです。

アメリカンショートヘアは、16世紀にヨーロッパからの移住者が北アメリカに持ち込んだ最初のネコの系統を引いているため、強く丈夫なネコです。がっちりとした体と独立心は、初期のアメリカ植民地時代のネコの特徴でもあります。このネコは、ネズミを捕まえるのが上手で、初めの内は特別に交配されることなく、自然のままに進化してきました。品種として確立されたのは20世紀初めになってからです。

またアメリカンショートヘアは、人間の干渉をあまり受けず自然の中で生きてきたので強い生命力を持ち、短くて角張ったアゴは強力で獲物を捕まえるのに理想的です。自分で獲物を捕まえる必要があったので、捕獲のための知恵が身につきました。顔は丸みが少なく、鼻、四肢は長く、毛が非常に短く、厳しい戸外の生活に適しております。

編集後記



今年の新メンバーです。よろしくお願い致します。

- 今回よりメンバーになりました。頑張ります。(ぶうすけ)
- 二言目にはアソバソマン(すぬ)
- 初夏の強化合宿に向けて、日々トレーニング！合宿明けには上達してるといいな。(m子)
- 今年は一回り大きくなれるようにがんばります！(とみお)
- 待つてははははははははは。自ら動かなくては。(うし)
- 春が来た。ゴルフ日和だ。アイアンの次はドライバーだ！(とら)
- 新たに委員になりました。ストレスにならない程度に頑張ります。(M・K)
- 30年の歴史に幾星霜、さらに30年へ(山口悠)
- 開院30周年の歩みを取材し、記事を書く機会を与えて頂きました。心より感謝申し上げます。(いち)
- 30年間病院と共に歩んでこれた皆様のように、謙虚に、そして一生懸命生きていきたいと改めて思いました。(和製ジュリー・し)
- なんと病院30周年、病院より若い職員って何人いるんだろう？(Abn)
- 30年の歴史に幾星霜、さらに30年へ(山口悠)

外来診療予定表 平成16年4月現在

|       | (月)                       | (火)                                      | (水)                | (木)  | (金)            | (土)   |
|-------|---------------------------|--|--------------------|--|----------------|---|
| 午前 一般 | 茅野 武部 荻野 仁和 8:30~10:00    | 永真 大崎 常勤医 竹田 8:30~11:30 8:30~9:30 10:00~ | 高田 9:30~ 荻野 大崎     | 武部 根津 矢後   | 大西 当日担当医       | 高田 月2回 茅野 永真 石丸 月1回   |
| 午後 一般 | 永真 鈴木(潤) 仁和               | 山村 日並 鈴木(俊)                              | 湯城 山村              | 中川 大崎 矢後 ~15:00  | 永真 山村          | 長谷川 中西 石丸 (月1回)   |
| 午後 予約 | 茅野 武部 中島 (整形外科) 中島 (泌尿器科) | 茅野 清水 (神経内科) 月1回 荻野 (糖尿病・甲状腺)            | 武部 中西 呼吸器科         | 高田 茅野 (第2, 3, 4, 5週) 程原 (整形外科) 荻野 (糖尿病・甲状腺) 長谷川 (乳癌外来) | 高田 中村 (整形外科)   | 荻野 (糖尿病・甲状腺) 紫芝 (糖尿病・甲状腺) 月1回 高橋・富間・佐藤・松井・岡崎 (アレルギー・リウマチ科) 小沢 (乳癌外来) (第2, 4, 5週) 奥田・石川 (泌尿器科) |
| 夜間 外来 | 武部 大崎 長谷川                 | 永真 荻野 鈴木(潤)                              | 湯城・中西 三木 呼吸器科 (予約) | 中川 矢後 大西 神経科 (隔週・予約)                                   | 日並 鈴木(俊) 当日担当医 | 休診  |

\*予約診療に関しましては、変更的になり得ますので予めご確認ください。  
\*外来担当医師診療予定は、毎月初めに発行されます。詳しくはそちらを御覧下さい。

人間性を重んじた あたたかい医療をめざします

(玄々堂君津病院の理念)

1. わたしたちは、医療看護サービスを通じて市民に奉仕いたします。
2. この病院は急性疾患のみならず、さまざまな慢性疾患にも目を向け、病院・クリニック・訪問看護ステーションが一体となって医療看護サービスに取り組みます。
3. 良質で安全な医療看護サービスを行うことは私達の使命であります。職員全員がおのの技術の向上に努力いたします。
4. 充分なインフォームドコンセント(説明と同意)をおこなったうえで医療看護サービス、それが、私たちの基本的な姿勢であります。
5. わたしたちは、患者様の医療環境整備、ホスピタルマナーの向上等アメニティの質的向上に、たえず努力いたします。